




人工股関節全置換術を受けられる方へ

様

月日	手術前日	当日		1日目	2~3日目	7日目	退院
経過		手術前	手術後		術後1週目		術後2週目
処置			創部は弾性包帯で圧迫します。血栓予防のため足に器械を付けます。	創部を弾性包帯の上から確認します。車椅子乗車後、足の器械は外れます。	創部の状況により弾性包帯を外します。	創部を確認し保護剤を剥がします。	血栓予防のストッキングは退院まで装着します
検査		手術前採血	術後採血	採血		採血 レントゲン	レントゲン 下肢エコー検査
安静	制限なし	状態により独歩・車椅子・ベッドで入室となります。	ベッド上安静 (脱臼予防で足に枕を挿入することがあります。)	車椅子に乗車します。	リハビリ状況に合わせて歩行器歩行、杖歩行など行っていきます。		
食事	普通食 麻酔科医の指示により経口補水液を飲みます。	絶食	指示があるまで絶食	普通食			
治療・薬剤	薬剤師が持参薬を確認します。休薬指示のある薬以外は今まで通り内服して下さい。	手術当日の薬は麻酔科医からの指示通り内服して下さい。 (前日に麻酔科医師からの説明があります。)	痛み止めが処方されます。医師の指示通り内服してください。	持参薬は医師の指示通りに再開して下さい。 (血圧や血糖を下げる薬は血圧値や食事量に応じて再開になります)			
注射		指示に応じて手術前に点滴を入れる事があります。	点滴は翌日まで続けます。 (抗生剤・痛み止めの点滴が実施されます。採血結果により輸血を行います。)		抗凝固剤を皮下注射で開始します。		
清潔	手術前日にはシャワーに入ってください。 (浴室の予約は看護師が行います。)			体を拭き、尿管が入っている部分を石鹸で洗浄します。	医師の許可が出たら創部の保護剤によりシャワーに入れます。		
排泄			術後は尿管が入ります。		リハビリ状況に合わせて尿管を抜きます。		
リハビリ	術前評価			術後評価 車椅子乗車や足関節の底屈運動をします。	リハビリ状況に合わせて歩行器歩行、杖歩行など行っていきます。		
その他	担当看護師が手術のオリエンテーションと、必要な荷物を確認します。主治医、麻酔科医、手術室看護師からの説明があります。	浴衣に着替えてお待ち下さい。着替えが難しい場合は看護師へ声をかけて下さい。血栓予防のストッキングを着用します。	主治医よりご家族へ手術後説明があります。飲食や内服の再開、酸素投与の時間については手術後に確認してお伝えします。手術後痛みが強い場合や吐き気がある場合は、我慢せず看護師へお伝え下さい。	ベッドからの移動時は看護師が付き添い、動作を確認します。車椅子への乗り降り、歩行器歩行などの動作は看護師にて確認します。許可があるまではご自身での移動はお控え下さい。血栓予防のストッキングを夜間のみ装着します。	シャワー浴の際は浴室への案内をします自身で困難な部分はお手伝いします。		

※退院までの経過には個人差があります。この治療計画通りには経過しないこともありますので、ご了承ください。

千葉市立青葉病院